



# 小川 不朽 議員 … 2 件の一般質問

## 「倶知安町総合戦略」に対する町長の政治姿勢

### 町長：地方に自主性を重んじた国の姿勢を好機と捉え 取り組みを進めたい

**小川** 国は、来年3月末までに地方人口ビジョン及び地方版総合戦略を策定するよう求めている。

「倶知安町人口ビジョン」及び「倶知安町総合戦略」策定に対する町長の政治姿勢と、その取り組みの進捗状況、策定の時期を伺う。

**町長**

全国的な少子化や社会経済動向により、人口の微減傾向は続き、厳しい状況にある。一方で、本町は比較的若い世代が多く住み、観光などによる交流人口の多い町であり、新幹線や高速道路などの高速交通網の整備や国際観光リゾートの創出など、将来に可能性を持った町である。

「まち・ひと・しごと創生」に関して、地方に自主性を重んじた国の姿勢を好機と捉え、町が一丸となって本町の強みや可能性を生かし、交流人口を拡大させ、人口減少を抑制するなど、倶知安ならではの取り組みを進めたい。

「総合戦略」の基本目標の一つ目は、「倶知安で過ごす」。国内外から多くの方が訪れる多文化共生の町、世界に誇れる国際リゾートを目指す。二つ目は、「倶知安町で暮らす」。子どもたちの笑い声が響き、働く人、住む人の笑顔が輝く町、住みたくなるリゾート、町を目指す。「人口ビジョン」については、12月下旬予定の有識者会議で案を提示していききたい。「総合戦略」については、10月下旬予定の有識者会議で素案を提示し、11月中旬に素案公表、パブリックコメント、12月下旬予定の有識者会議で案を提示する。

以上スケジュール感を持って年度末までに「人口ビジョン」及び「総合戦略」の確定版として公表したい。最も重要なのは、中長期的な見通し、本町を取り巻く状況、住民の生活実態や強みと弱み、地域間連携などしっかり見据えた戦略を策定し、見直しを繰り返しながら実行し、成果を追求し続けることと考える。

**小川** 本町では、能力があるにもかかわらず、経済的理由により修学困難な生徒に奨学金を給与し、もって有用な人材を育成することを目的とした「倶知安町奨学金給与条例」が定められている。

**教育長**

本町の奨学金は学費の一部を補助する考えのもと、貸付型ではなく返済の必要がない給付型となっており、他の制度との併用を禁止していることで運用している状況にある。しかし、昨今の厳しい経済情勢などを考慮する

と、特に実家を離れて勉学に励む大学生等は、学費だけではなく生活費の面でも保護者の負担が大変大きいことから、他の奨学金との併用ができれば家計的にも非常に助かるというところは理解をしている。

この奨学金が創設された趣旨なども十分踏まえながら、複数の制度を併用することも一つの方法だと思われ、また例えば基準、成績とか所得の基

お問い合わせ/町保健福祉課

**平成 27 年度 倶知安町奨学生を募集します**

町内在住者で、お子さんが高校や大学に進学・在学し、さらなる学業向上を目指す人に奨学金を交付します(他の奨学金との重複はできません)。この奨学金は返済不要です。

■募集区分と奨学金額/  
 ・高校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、高等専門学校の第1～3学年の過程、専修学校高等部=月額9千円以内  
 ・大学、短大・高等専門学校の第4・5学年の過程=月額2万5千円以内

■募集人数/高校・大学等各7人以内

■申込期限/6月1日(月)までに、在学中の学校を經由して申請。

○選考には本人学力や保護者所得等の要件があります。詳細は町教育委員会学校教育課 (☎ 56-8018) までお問い合わせ下さい。